



2023年3月20日

東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター

東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター メタバースラウンジを設立

——メタバース社会の在り方について有識者や学生と議論、協賛企業募集開始——

国立大学法人東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター（以下：VR センター）はメタバースの情報提供や取り組みに関する情報共有を行い、メタバースを積極的に活用した未来の社会の在り方について議論するための場として、東京大学バーチャルリアリティ教育研究センターメタバースラウンジ（以下：「メタバースラウンジ」）を2023年6月に設立します。「メタバースラウンジ」の設立に先立ち、未来のメタバース社会の在り方を研究者や有識者、学生と議論していく協賛企業を2023年4月より募集します。

「メタバースラウンジ」ではメタバースを構成するVRを中心とした技術を学ぶ「メタバース基礎講座」、メタバースに関する社会応用や先端的取り組みを実施している研究者、専門家を講師とした「メタバース発展セミナー」、ラウンジの参加者がそれぞれの取り組みを紹介し、情報交換を行う「メタバースサロン」、VRやメタバースに興味のある学生と交流しながら、参加者と学生、研究者が実際にメタバース空間を作ったり、メタバースの社会実装プランを考える「メタバースプロトタイプング・メタバースミートアップ」等のプログラムを通し、多角的な面からメタバースについての情報とビジョンを共有します。

VRセンターは産学連携の開かれた情報共有の場である「メタバースラウンジ」の設立を通し、メタバースという大きな社会潮流を題材として、学術と産業、そして未来の社会を創っていく学生との交流を促進していきます。



東京大学バーチャルリアリティ教育研究センターとは

東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター（センター長 相澤 清晴）は、2018年2月1日に大学院情報理工学系研究科を責任部局とし、大学院医学系研究科、大学院工学系研究科、大学院人文社会系研究科、大学院新領域創成科学研究科、大学院情報学環、先端科学技術研究センターの連携を得て発足した全学組織です。2023年2月1日からは第二期として、大学院農学生命科学研究科、大学院教育学研究科、情報基盤センターを連携部局に加え、学内のVR研究の接点となり、VR研究における国際的なイニシアティブを確立するとともに、先端技術の普及と、VRを活用した先進的教育システムの導入を推進することを目的として活動しています。

問合せ先

〈メタバースラウンジに関する問合せ〉

E-mail : lounge-info@vr.u-tokyo.ac.jp